

氏名	田原 敬一郎 (たはら けいいちろう)
所属・役職	政策調査分析センター 主任研究員
学歴	1994年3月 宮崎県立小林高等学校 卒業 1999年3月 中央大学総合政策学部政策科学科 卒業 2002年3月 中央大学大学院総合政策研究科総合政策専攻博士前期課程 修了 2013年3月 早稲田大学大学院創造理工学研究科経営システム工学専攻 博士後期課程 単位取得退学
職歴	2002年4月 中央大学研究開発機構政策科学研究ユニット 兼 企業再生戦略モデル研究ユニット (準研究員) 2003年3月 財団法人政策科学研究所評価研究センター (客員研究員) 2004年11月 財団法人政策科学研究所評価研究センター (研究員) 2008年4月 財団法人未来工学研究所政策科学研究センター (研究員) 2011年4月 財団法人未来工学研究所政策調査分析センター (研究員) 2012年4月 財団法人未来工学研究所政策調査分析センター (主任研究員) 2013年4月 公益財団法人未来工学研究所政策調査分析センター (主任研究員) 現在に至る
専門分野	政策科学 (参加型政策分析方法論、科学技術イノベーション政策研究)、システム論 (組織サイバネティクス、ソフトシステム方法論)、研究開発評価論
主な調査実績	<p>【受託調査の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「第4期科学技術基本計画及び科学技術イノベーション総合戦略における科学技術イノベーションのシステム改革等のフォローアップに係る調査」(25年度内閣府委託調査)</li> <li>・ 「海外の府省及び資金配分機関等における研究開発プログラム及びプログラム評価に関する調査・分析」(25年度文部科学省委託調査)</li> <li>・ 「イノベーション対話促進プログラムワークショップ設計及び事例調査」(25年度大阪大学委託)</li> <li>・ 「海外における科学技術イノベーション政策の評価手法及び評価結果の政策見直しへの反映等に関する基礎調査」(24年度内閣府委託調査)</li> <li>・ 「イノベーション創出において外部研究資金が有効に作用した事例の調査」(24年度JST委託調査)</li> <li>・ 「海外ファンディング機関における研究評価手法に関する動向調査」(24年度NEDO委託調査)</li> <li>・ 「海外主要国における技術評価制度に係る調査分析」(23年度経済産業省委託調査)</li> <li>・ 「追跡評価の実施と活用に関する調査・分析」(23年度文科省委託調査)</li> <li>・ 「海外政府系研究開発機関における研究開発評価システムに関する調査・分析」(22年度文部科学省委託調査)</li> <li>・ 「科学技術イノベーション政策における政策のための科学に関する調査・分析」(22年度JST委託調査)</li> <li>・ 「創造科学技術推進事業 (ERATO) 及び国際共同研究事業 (ICORP) に係わる追跡調査」(22年度JST委託調査)</li> <li>・ 「OECD/ CSTP 専門家ワークショップ支援」(21年度JST委託調査)</li> <li>・ 「政策形成対話の促進：長期的な温室効果ガス (GHG) 大幅削減を事例として」(20年-23年度JST「科学技術と社会の相互作用」プログラム研究開発プロジェクト)</li> <li>・ 「科学技術を巡る主要国等の政策動向分析」(20年度NISTEP委託調査)</li> <li>・ 「社会技術動向調査－国内外の研究資金配分機関に関する調査」(20年度科学技術振興機構委託調査)</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「イノベーション政策及び政策分析に関する国際共同研究」(19-20年度内閣府経済社会総合研究所委託事業)</li> <li>・ 「研究開発評価の質の向上のための調査・分析」(18年度文部科学省委託調査)</li> <li>・ 「公募申請に関する制度比較調査」(18年度 NEDO 委託調査)</li> <li>・ 「大学における理工系教育の質の向上のための教員評価の在り方に関する調査」(17年度経済産業省委託調査)</li> <li>・ 「地球温暖化問題に関する討議型世論調査」(17年度経済産業省委託調査)</li> <li>・ 「イノベーション促進を目的とした世界各国の研究開発資金配分機構のマネジメントに係る比較調査」(17年度 NEDO 委託調査)</li> <li>・ 「研究開発評価人材養成システムに関する調査」(17年度内閣府委託調査)</li> <li>・ 「研究開発のアウトカム・インパクト評価体系」(17年度科学技術振興調整費)</li> <li>・ 「事前評価手法の我が国に適した質的改善」(16年度科学技術振興調整費)</li> <li>・ 「需要側からの科学技術政策の展開」(14・15年度科学技術振興調整費)</li> <li>・ 「資金配分機構の国際的比較分析とその在り方」(15年度科学技術振興調整費)</li> <li>・ 「文部科学省における科学技術政策の総合評価のあり方に関する調査」(15年度文部科学省委託調査)</li> <li>・ 「社会・経済ニーズの分析に基づく研究開発戦略立案に関する調査研究」(14年度科学技術振興事業団委託調査)、等</li> </ul>
<p>対外活動 の実績</p>	<p><b>【外部委員等としての実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国際システムダイナミクス学会 日本支部幹事 (2002年4月～7月)</li> <li>・ 研究・技術計画学会 業務理事 (2006年10月～2008年9月)</li> <li>・ 研究・技術計画学会 第22回シンポジウム「社会イノベーションとビジネスチャンスー持続可能な社会の構築に向けてー」実行委員長 (2007年)</li> <li>・ 研究・技術計画学会 業務委員 (2008年10月～2012年9月)</li> <li>・ 研究・技術計画学会 評議員 (2012年10月～現在)</li> <li>・ 科学技術社会論学会 編集委員 (2008年11月～現在)</li> <li>・ 『科学技術コミュニケーション』誌 (北海道大学 CoSTEP) アドバイザー (2012年1月～2013年11月)</li> <li>・ 内閣府総合科学技術会議評価専門調査会研究開発評価システムの在り方に関する検討ワーキンググループ 委員 (2012年2月～)</li> <li>・ 東京大学大学院総合文化研究科 客員准教授 (2013年度)</li> <li>・ 独立行政法人科学技術振興機構科学コミュニケーションセンター アソシエイトフェロー (2013年9月～現在)</li> <li>・ 「つくる、つながる、つかう」プロジェクト (三つ部) コーチ (2009年4月～現在) &lt; <a href="http://www.mitsu-bu.net/">http://www.mitsu-bu.net/</a> &gt;</li> </ul> <p><b>【論文等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「科学を評価する」を問うー特集にあたって, 科学技術社会論研究, 10, pp.9-14, 2013. (共著)</li> <li>・ 科学技術政策の現在ー特集にあたって, 科学技術社会論研究, 8, pp.15-18, 2011. (共著)</li> <li>・ 我が国の中央政府レベルにおける参加型政策分析の普及・定着に向けた戦略ー討議型世論調査を事例に, PI-Forum 誌, 2 (1), pp. 6-9, 2007. (単著)</li> <li>・ 社会問題の解決に向けたイノベーションー知識利用の観点からみた資金配分機関の可能性ー, 技術と経済, 514号, pp.47-50, 2009. (単著)</li> </ul> <p><b>【学会発表】(直近3年)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研究・技術計画学会『イノベーションのための産学連携の課題: COI を例に』</li> </ul>

(2013年) ※平川秀幸氏, 福島杏子氏, 吉澤剛氏, 正城敏博氏 (大阪大学) との連名

- ・ 研究・技術計画学会『プログラム評価における「外部」評価の機能と実装』(2012年)
- ・ 研究・技術計画学会『プログラム評価のための生存可能システムモデルによる事例分析』(2012年) ※高橋真吾氏 (早稲田大学) との連名
- ・ 研究・技術計画学会『政策研究系大学院におけるアイデンティティに関する分析』(2011年) ※吉澤剛氏 (大阪大学) との連名
- ・ 研究・技術計画学会『中間組織としての公的資金配分機関における望ましいプログラム評価の設計・運営に向けた組織サイバネティクス・モデル』(2011年) ※高橋真吾氏 (早稲田大学) との連名

#### 【講演実績】

研究開発評価 (プログラム評価等)、組織マネジメント、創造的対話方法論 (参加型政策分析方法論、合意形成論等) を中心に、官公庁、大学等で多数実施。

- ・ 平成 25 年度文部科学省研究開発評価研修 (政策評価相互研修会)、『海外におけるプログラム評価事例の分析－カナダ自然科学・工学研究会議 (NSERC) の共同研究開発プログラムを事例に』(2014年3月27日@霞が関ナレッジスクエア)
- ・ 地域主導による再生可能エネルギー事業化促進に係る自治体職員向け研修会、『自治体の役割と合意形成』(2013年11月8日@東京、11月20日@仙台、12月6日@岡山)
- ・ 平成 25 年度都市環境研究所新人・若手研修会、『「合意形成」の基礎理論と実践』(2013年11月2日@都市環境研究所)
- ・ 平成 25 年度地域調和型エネルギーシステム構築支援事業研修会、『合意形成研修－合意形成の場の設定と話し合いの方法論』(2013年8月5日@全日通労働組合霞ヶ関ビル)
- ・ 総合研究大学院大学学生セミナー、『社会が求める研究とは？－科学技術政策と評価の観点から考える』(2013年4月9日@総合研究大学院大学葉山キャンパス)
- ・ 平成 24 年度再生可能エネルギー地域推進体制構築支援事業第 3 回研修会、『合意形成研修③持続可能な組織・ネットワーク構築のあり方を考える』(2013年1月31日@三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング会議室)
- ・ サイエンスアゴラ 2012「日本へのプログラム概念の導入と PO の役割」、『プログラム概念導入の目的と背景』(2012年11月10日@産業技術総合研究所臨海副都心センター別館)
- ・ 平成 24 年度再生可能エネルギー地域推進体制構築支援事業第 2 回研修会、『合意形成研修②地域コーディネーターとしての自身を知る』(2012年10月31日・11月1日@三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング会議室)
- ・ 日本都市計画家協会「未来の都市」研究会、「合意形成」のための対話方法論：理論と最近の動向』(2012年10月24日@日本都市計画家協会)
- ・ JST-CRDS セミナー「研究開発評価システムの充実に向けて」、『大綱的指針

の改定に向けた WG とりまとめのポイントと課題 (2) 『プログラム化が意味するもの』 (2012 年 10 月 2 日 @JST 東京本部別館)

- ・ 平成 24 年度再生可能エネルギー地域推進体制構築支援事業第 1 回研修会、『合意形成研修①合意形成再入門』 (2012 年 9 月 12 日 @三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング会議室)
- ・ 第 2 回「科学技術イノベーション政策の科学」構造化研究会、『政策研究の生産と利用のプロセス～政策研究者の立場から考える～』 (2012 年 8 月 2 日 @JST 東京本部別館)
- ・ 総合研究大学院大学第 7 回実践的大学院教育研究会「データを活用した大学院教育の運営～大学院における IR 活動を考える～」、『国の研究開発評価システムの課題と大学の生存戦略』 (2012 年 7 月 6 日 @リアル五反田駅前会議室) ※吉澤剛氏 (大阪大学) との連名
- ・ 中央線 NEO 勉強会、『はやぶさが日本をダメにする！？評価で読み解くコミュニケーションと意思決定システムの問題』 (2012 年 5 月 28 日 @高円寺 HACO)
- ・ 総合科学技術会議評価専門調査会第 4 回研究開発評価システムの在り方に関する検討ワーキンググループ、『海外における追跡評価の事例』 (2012 年 3 月 23 日 @中央合同庁舎 4 号館)
- ・ 総合科学技術会議評価専門調査会第 3 回研究開発評価システムの在り方に関する検討ワーキンググループ、『プログラムの特性別にみたアウトカム指標の考え方と事例』 (2012 年 3 月 8 日 @中央合同庁舎 4 号館)
- ・ 平成 23 年度研究開発評価シンポジウム、『平成 22 年度委託調査報告「海外政府系研究開発機関における研究開発評価システムに関する調査・分析」』 (2012 年 3 月 6 日 @富士ソフトアキバホール)
- ・ いきいき研究室増産プロジェクト FORUM2012、『理想の研究室をつくるために』 (2012 年 2 月 27 日 @KOKUYO エコライブオフィス品川)
- ・ JST プログラム・オフィサー研修、『組織が生存可能であるためのプログラム評価とは一試論』 (2012 年 2 月 3 日 @JST 東京本部別館)
- ・ 平成 23 年度再生可能エネルギー地域推進体制構築支援事業第 3 回研修会、『「合意形成」の基礎』 (2012 年 2 月 1 日 @三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング会議室)
- ・ 産業構造審議会産業技術分科会第 41 回評価小委員会、『イノベーション政策としての国家プロジェクトの評価システムの在り方について－第 5 世代コンピュータプロジェクトからの教訓』 (2012 年 1 月 13 日 @経済産業省別館)
- ・ 研究・技術計画学会研究評価分科会第 83 回例会、『今、どのような評価が求められているか-問題提起と議論②実践上の諸課題』 (2011 年 12 月 26 日 @大学評価・学位授与機構竹橋オフィス)
- ・ 総合科学技術会議第 88 回評価専門調査会、『「海外の主要機関における典型

	<p>的・特徴的なプログラム評価事例」及び「行政施策を組み込んだプログラムとその評価の事例』』（2011年10月11日@中央合同庁舎4号館）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総合科学技術会議第87回評価専門調査会、『海外における研究開発評価システムについて』（2011年9月13日@中央合同庁舎4号館）</li> <li>・ 北海道大学 COSTEP 講義、『システム方法論で考える参加型対話手法－基礎と実践上の諸課題－』（2011年6月15日@北海道大学）</li> <li>・ 第7回サイエンススタディーズ研究会、『政策科学と STS－日本における「科学技術イノベーション政策のための科学」論議を巡って』（2010年11月12日@東京大学駒場キャンパス14号館）</li> <li>・ 第28回横幹技術フォーラム第28回「将来社会創造アプローチの展開（2）～市民との対話による構想立案～」、『対話のシステム方法論－状況とステークホルダーの多様性への多元的アプローチ』（2010年10月4日@文京シビックセンター） ※高橋真吾氏（早稲田大学）との連名</li> <li>・ 研究・技術計画学会研究評価分科会第79回例会、『研究開発と社会的価値実現をつなぐ評価とは－中間組織の役割に着目して－』（2010年3月8日@産業技術総合研究所秋葉原事業所）</li> <li>・ 平成21年度研究組織評価セミナー（第7回）、『研究開発と社会的価値実現をつなぐ評価のあり方』（2010年1月18日@産業技術総合研究所）、等</li> </ul>
--	--